

平成25年度局配分枠予算について

教育委員会

1 局配分枠予算編成に当たっての考え方

教育委員会では、全ての子どもたちが、伝統と文化を受け継ぎ、次代と自らの未来を切り拓くための「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を育む学校教育と、世代を超えて地域で学び合う生涯学習において、市民と共に汗する「共汗」で、全国をリードする教育改革に取り組んでいる。

25年度においても、厳しい財政状況のもと、すべての事業経費をゼロベースから見直すとともに、正規職員が実施している業務の嘱託化・職員数削減などの効率化を進めながら、幅広い市民ボランティアや大学、経済界等の参画のもと、さらなる教育改革の推進と、「はばたけ未来へ！京プラン」に掲げた京都の未来像を着実に実現するための予算案とした。

2 局配分枠予算における主な新規・充実事業

<新規事業>

中高接続プロジェクト	1,000 千円
「京都市子ども読書活動推進計画」の次期計画策定	3,736 千円
学校安全の手引改訂	700 千円
教育相談総合センター開所10周年記念事業	500 千円
花背山の家開所20周年記念事業	1,000 千円
生涯学習市民フォーラム設立20周年記念シンポジウム（仮称）開催	980 千円
学校歴史博物館開館15周年記念事業	2,500 千円

<充実事業>

学生ボランティア学校サポート事業	全体事業費 29,566 千円（うち充実分 2,364 千円）
実践的防災教育総合支援事業	全体事業費 4,300 千円（うち充実分 1,300 千円）